

都市再生整備計画(精算報告)

たかやま
高山地区

おおさかふ とよのちよう
大阪府 豊能町

平成24年1月

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>・歴史的資産・地域資源を活かし、都市と農村との交流促進により観光拠点の創出を行う。</p> <p>歴史的資源を活用した南地区の観光拠点化のまちづくりを図る。また、避難所に指定されており、地域の防災機能の向上を図る。</p> <p>都市住民を中心とした交流活動の拠点として整備を行う。</p> <p>旧高山小学校の廃校を整備し、都市住民と農村の交流を推進する。誰もが集えるやすらぎ空間を整備し、人々が賑わえる空間を創出する。</p>	<p>既存建造物活用事業： 旧高山小学校の整備</p> <p>事業活用調査： 旧高山小学校</p> <p>まちづくり活動推進事業： 真菜まつり実行委員会助成</p>
<p>・地域環境の改善により、防災性・安全性の向上により快適に暮らせるまちづくりを行う。</p> <p>災害時における消防、救助、救援活動を支障無く行うため、緊急車両の進入が困難な区間を拡幅し安心して暮らせるまちづくりを行う。</p> <p>旧高山小学校を拠点として日本のふるさとを体験できるルートを整備し、人の賑わいによるまちの活性化を図る。</p> <p>なお、地域防災計画で避難所に指定されている旧高山小学校を活用し整備を行う</p> <p>狭隘部な町道部の拡幅に伴い、消防自動車の走行が可能となる。しかし、既設水道管がφ 50であるため、既存の消火栓は、山林用消火栓である。このため、火災時には有効に利用することが困難であるため、既設配水管をφ 75に布設替えし、有効消火栓に改良するものである。</p>	<p>道路： 町道向町1号線、町道向町2号線、町道サワノクボ線、町道南町線、町道向町3号線の整備</p> <p>地域生活基盤施設： 山林用消火栓を有効消火栓に整備</p> <p>既存建造物活用事業： 旧高山小学校の整備</p>
<p>その他</p> <p>提案事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事業活用調査 <p>旧高山小学校を地域活性の拠点として整備を図るため、地区住民の参加を求め、整備計画を策定しまちづくりを推進する。</p> <p>今後のまちづくりを検討するための事業効果の分析に関する調査を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ まちづくり活動推進事業 <p>地区特産品の真菜に附加価値を高めるためにイベントを開催し、参加者数の増加を図るとともに、真菜の認知度を高める。</p>	

高山地区（大阪府豊能町）整備方針概要図

目標	歴史とやすらぎの農村空間の創出	観光入込客数（人／年）	450（平成16年度） → 700（平成22年度）
	① 歴史的、文化的資産を活かし、都市と農村との交流促進により観光拠点の創出を行う。	地区内道路の狭隘率（%）	68.8（平成16年度） → 35.9（平成22年度）
	② 生活環境の改善により、防災性・安全性の向上により快適に暮らせるまちづくりを行う。	消防水利充足率（%）	50.0（平成16年度） → 70.0（平成22年度）

